

申込について

- 申込方法
 - はがきでお申込みの場合は、下記申込書の内容をすべてご記入の上、下記送付先へ郵送ください。
 - 郵送・ファックスでお申込みの場合は、下記申込書をご記入の上、送付ください。
 - 下関市立大学ホームページ「公開講座」からのお申込みもできます。
- 申込書送付先及び連絡先

〒751-8510 下関市大学町二丁目1番1号
下関市立大学附属地域共創センター 市民大学公開講座 係
TEL 083-254-8613 FAX 083-253-1622 メール chiikikyoso@shimonoseki-cu.ac.jp
- 受講者の決定

受講者の決定については、先着順といたしますのでご了承ください。受講決定者には、決定通知・駐車許可証(希望者のみ)を送付いたします。
- 受講料

受講料は、受講時にご用意ください。
原則として、一度お支払いいただいた受講料は払い戻しできませんのでご了承ください。
- 駐車場

下関市立大学内へ入構する場合は駐車許可証が必要となります。申込の際、駐車許可証の発行が必要な場合はお知らせください。なお、駐車場の数が限られておりますので、出来るだけ公共の交通機関をご利用ください。

キリトリ線

平成30年度(2018年度) 下関市立大学市民大学公開講座受講申込書

受講希望の講座に○印を付け、太枠内を記入してください。

ふりがな		男・女	
氏名		年齢	歳
住所	〒 — —	駐車許可証発行(○で囲んでください) 要・不要	
連絡先(電話番号)	— —	使用する車のナンバー	(例)下関 500 あ 1234
○印	講座名	申込締切	受講料
	1 コンピュータに関する基礎知識 ～コンピュータ基礎からウイルス対策まで	10/11 当日参加可	500円
	2 流通とはどのような経済活動か ～生産と消費を架橋する流通の役割	10/30 当日参加可	500円
	3 コレクター大名朽木昌綱 ～貨幣コレクションから日本史を見る	11/20 当日参加可	500円
	4 アベノミクスにおける雇用問題 ～近時日本経済の雇用調整について	12/4 当日参加可	500円
	5 教養総合D	定員に達し次第締切 (先着順)	無料

※申込に伴う個人情報は、厳重に管理し、他の目的、用途では使用いたしません。

平成30年度(2018年度) 下関市立大学 市民大学公開講座 受講生募集(秋学期)

場 所 下関市立大学内

下関市大学町二丁目1番1号

申込方法 裏面「申込について」を参照の上、
はがき・郵送・ファックスにて
お申込みください。

送付先 下関市立大学附属
地域共創センター

〒751-8510 下関市大学町二丁目1番1号
FAX 083-253-1622

申込締切 各講座により異なります。
※詳細は講座毎に記載しています。



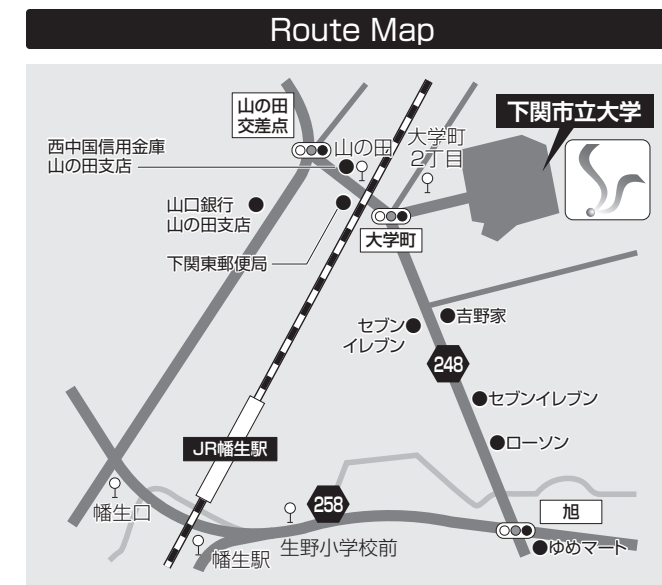
地域共創センター
公開講座のホームページへ

WEBからの
お申込みもできます。

下関市立大学 公開講座

検索

大学HP <http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>



公立大学法人
下関市立大学
Shimonoseki City University

平成30年度 (2018年度) 下関市立大学 市民大学公開講座 秋学期

講座1 コンピュータに関する基礎知識
～コンピュータ基礎からウイルス対策まで

◎対象/一般(高校生以上)
◎形式/講演 **1回**

講師	松本 義之 (下関市立大学 教授)	日程	10/11 (木曜日) 18:30~20:00
場所	本学 本館2階 I-201		
定員	30名(先着順)		
受講料	500円		
内容	現在社会において利用されている様々なコンピュータの種類について説明します。インターネットやセキュリティ対策についても解説します。		
申込締切日	10/11 当日参加可(先着順)	備考	

講座2 流通とはどのような経済活動か
～生産と消費を架橋する流通の役割

◎対象/一般(高校生以上)
◎形式/講演 **1回**

講師	森 幸弘 (下関市立大学 教授)	日程	10/30 (火曜日) 18:30~20:00
場所	本学 本館3階 II-301		
定員	30名(先着順)		
受講料	500円		
内容	流通とは何か、どのような経済活動であるかをわかりやすくお話しします。目まぐるしい環境変化のなかで、特に「小売流通」の新たな動きについてもお話しします。		
申込締切日	10/30 当日参加可(先着順)	備考	

講座3 コレクター大名朽木昌綱
～貨幣コレクションから日本史を見る

◎対象/一般(高校生以上)
◎形式/講演 **1回**

講師	櫻木 晋一 (下関市立大学 教授)	日程	11/20 (火曜日) 18:30~20:00
場所	本学 本館3階 II-301		
定員	30名(先着順)		
受講料	500円		
内容	イギリスの大英博物館とオックスフォード大学アシュモリアン博物館に、江戸時代の朽木昌綱が収集した貨幣コレクションが収蔵されています。これらの資料を使って日本貨幣史を概観します。		
申込締切日	11/20 当日参加可(先着順)	備考	

講座4 アベノミクスにおける雇用問題
～近時日本経済の雇用調整について

◎対象/一般(高校生以上)
◎形式/講演 **1回**

講師	素川 博司 (下関市立大学 准教授)	日程	12/4 (火曜日) 18:30~20:00
場所	本学 本館3階 II-301		
定員	30名(先着順)		
受講料	500円		
内容	高度成長以降、日本経済は、経済変動がもたらす種々の不安定要因を克服しようとしてきました。そこで本講座では、直近の問題として、現在進行中のアベノミクスによる雇用問題への取り組みをとりあげ、とりわけ限定正社員にかかわって、その評価を試みることにしたい。経済の安定化という視点からお話しします。		
申込締切日	12/4 当日参加可(先着順)	備考	

講座5 教養総合D【開放授業】

◎対象/一般(高校生以上)
◎形式/講義 **全15回**

講師	濱田 英嗣 他 (下関市立大学 教授)	日程	水曜日(毎週) 9/26~1/16 14:50~16:20
場所	本学 A講義棟3階 A-301		
定員	10名(先着順)		
受講料	無料		
内容	日本の食の現状は「豊食・飽食」といわれています。海外から様々な輸入農水産物が流入する一方で、国内自給率は低下中です。食の外部化率が高まり、ファストフード消費が増加する反面、家庭の内食比率が下がり、健康的な日本型食生活の維持存続が危ぶまれています。こうした状況下で、国も食育基本法を制定し、日本人の健全な食生活の復活に取り組んでいるが、その成果は早期に顕在するものでなく、息長く取り組んでいくべき課題です。講義では「食と農・食と漁」や下関市の食と食育について総合的に学びます。		
申込締切日	定員に達し次第締切	備考	12/26、1/2は休講です



下関市立大学附属地域共創センターからのお知らせ

10月20日(土) 13時30分~15時30分 市民大学テーマ講座
「下関から地方創生に向けた大学の役割を考える」を
下関市立大学にて開催します。

下関市立大学附属地域共創センターは、市民を対象に公開講座を開設する地域教育活動を実施しています。この度、平成30年度市民大学テーマ講座を開催いたします。詳しくは、後日大学ホームページや市役所・図書館等に配布するチラシをご覧ください。参加は無料です。

※都合により日時等の変更があります。